

幼児期のマーチングバンド活動の意義に関する言説の考察

—保育園・幼稚園・認定こども園ホームページの記述の分析を通して—

坂本光太
(教育学科助教)

本研究は、マーチングバンド活動を行なっている保育園・幼稚園・認定こども園のホームページの記述を収集・分析し、幼児に直接指導を行なっている園が、マーチングバンド活動にどのような意義を見出しているのかを明らかにすることを目的とする。日本各地の31園のホームページ記述の分析から、園がマーチングバンド活動に見出す意義には、以下の9つの傾向があることが明らかになった。A：音楽技術の向上、B：音楽を楽しむ、楽器に親しむ、C：感性・情操・創造性の育成、D：音楽と身体の接続、E：体力の向上、F：社会性・協調性の育成、G：集中・努力・達成、H：知的能力の向上、I：発表機会。考察では、これらの意義の関係性を示すとともに、ほとんどの意義の傾向が「保育所保育指針」等（2018年施行）に定められた「健康」「人間関係」「表現」の領域の記載に対応関係があることを指摘した。

キーワード：子ども、表現、音楽、マーチングバンド、リトミック

1. はじめに

マーチングバンド¹⁾とは、行進しながらの演奏を特徴とする西洋音楽の一形態であり、主に管楽器と打楽器によって構成される。

マーチングバンドは、演奏しながら路上を行進するパレード活動に加え、ステージ上で複雑なフォーメーションを組みながら音と同期した振付を行うドリルと呼ばれる活動を通して、音楽と運動の調和を成立させる。このように、この音楽形態の魅力は、聴覚的な要素に留まらず、視覚的な要素においても発揮される。

日本においてマーチングバンドは、保育園・幼稚園・認定こども園・小学校の幼児や児童、中学校・高等学校での吹奏楽部の生徒、警察や自衛隊の音楽隊などによって、運動会、組織の祭典、地域のイベントなどで披露され、広く親しまれている。マーチングバンドは、幼児から大人まで、またアマチュアからプロフェッショナルまでの、大きな広がりを見せているとい

しかし、楽器を演奏しながら隊列を成し、音と運動を同期させるという活動の特性上、ある程度には厳しい統制や身体的消耗を要するマーチングバンドを、幼児が行う理由、およびその活動がもたらす可能性については、十分に議論されているとは言えない。多くの場合、イメージ先行で議論され、具体的な（あるいは十分な）データに基づく検証が不足している状況が見られる。そのため、この活動が幼児にとってどのような意義を持ち得るのかには疑問符が付されたままだ。

本研究は、この問題に対処するためにマーチングバンド活動を行なっている保育園、幼稚園、認定こども園（以下、まとめて「園」と表記）のホームページの記述を収集・分析する。この分析を通じて、幼児に直接指導を行なっている園が、マーチングバンド活動にどのような意義を見出しているのかを明らかにすることが本稿の目的である。

2. 先行研究

幼児期のマーチングバンド活動の意義について取り扱った研究には、吉永（2012）が挙げられる。吉永は、2003年、岡山県内の幼稚園・保育園にアンケートを実施し、マーチングバンド活動に取り組んでいる12園より回答を得て、マーチングバンド活動導入のきっかけを調査した。調査の結果、目的を「(1)感性や情操の育成 (2)音楽性や音楽表現技能の発達 (3)脳の発達、早期教育 (4)忍耐・我慢・協調性などの精神力あるいは体力の育成」の4つに要約している（吉永2012：145）。吉永は「導入のきっかけ」と表現しているが、これは園が幼児マーチングバンド活動に見出している意義であるともいえるだろう。

しかし、これを一般化し、幼児期のマーチングバンド活動についての議論を行うのは、以下の3つの理由から問題があるといえるだろう。

①サンプルが全て岡山県の幼稚園・保育園であり、調査地域に大きな偏りがあるから、②サンプル数が12と非常に少ないから、③アンケートの実施が2003年と非常に古いから。最後の点について言及すれば、幼児期においてマーチングを始め一般的な年齢である5歳児の人口が、2003年から2024年で約72%と大幅に減少したこと、2018年4月から新しい「保育所保育指針」「幼稚園教育要領」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」が施行されたこと、2020年の新型コロナウイルス感染症の世界的流行によって集団での活動のあり方が変化を余儀なくされたことなどが指摘できるため、幼児の音楽活動をめぐる環境や制度が大きく変化していることを看過することはできないだろう。

以上の点から①広い地域から、②より多くの、③新しいデータが必要とされているといえる。

3. 方法

マーチングバンド活動を行なっている園のウェブサイト31件の記述を収集し、その内容を筆者が分類することによって分析を行なった。

先行研究の問題点を鑑みて、本研究ではサンプルの選定などにあたり、以下の基準を設けた。

- 地理的な代表性：日本10地方、すなわち、北海道、東北、関東、甲信越、北陸、東海、近畿、中国、四国、九州からそれぞれ3件の園を選び、地域による偏りをできる限り排除した。沖縄は地理的に離れているため、別途1件のサンプルを集めた²⁾。
- 人口規模：さまざまな人口規模の都市の園を選び、都市部と地方のバランスをできるだけとるようにした。
- データの新しさ：ウェブサイトにもマーチングに関する情報が明記されており、現時点（2024年1月）でその情報にアクセス可能である園を選んだ。

以上の基準に沿って合計31件のサンプルを選定した。このサンプルサイズにより、幼児教育におけるマーチングバンド活動の意義に関する言説の全国的な傾向をある程度捉えることができる。

なお、サンプルの収集に際して、保育園、幼稚園、こども園のバランスを取ろうとしたが、保育園のサンプルが少なかったため、幼稚園、こども園の数についてのみバランスをとった。31園の内訳は保育園が3園、幼稚園が14園、こども園が14園である。

4. 結果

結果は表1³⁾の「HP記述」欄を参照のこと。

5. 分析と考察

園によるマーチングバンド活動に関する記述には9つの傾向を見出すことができる（表1のA～I参照）。

- (A) 音楽技術の向上
- (B) 音楽や楽器に親しむ、楽しむ
- (C) 感性・情操・創造性の発達
- (D) 音楽と身体の接続
- (E) 体力の向上
- (F) 社会性・協調性の育成
- (G) 集中・努力〔精神力や忍耐〕達成

幼児期のマーチングバンド活動の意義に関する言説の考察

- (H) 知的能力の向上
- (I) 発表機会

表 1 園によるマーチングバンド活動に関する記述と 9 つの傾向

番号	施設	都道府県	ホームページの記述	(A) 音楽技術	(B) 親しむ楽しむ	(C) 感性・情操・創造性	(D) 音楽と身体との接続	(E) 体力向上	(F) 社会性協調性	(G) 集中・努力・達成	(H) 知的能力	(I) 発表機会
1	学校法人雪だるま幼稚園	北海道	マーチング活動:楽器に親しみ、園行事や地域行事などに参加活動します。		活動:にみ楽器親しむ							事域な参動行地事に加園や行ど活
2	学校法人別荘幼稚園	北海道	幼児は、リズムを上手に表現し、音の響きやリズムの強弱を表現し、楽器の演奏を楽しむ。	[リズム]で表現する		感性に豊かに	でムリを4)					クでの子をす長スラップ発表
3	学校法人北園幼稚園	北海道	楽器の演奏を通して、リズムの強弱や音の響きを楽しむ。	リズムを表現する	リズムを表現する				5)	一生懸命に練習する		発にん前ひし。動・会のおめす。運発表はなでろま
4	社会福祉法人こども園	青森	リズムの強弱や音の響きを楽しむ。	リズムを表現する			ととの表			集中、達成感。		
5	学校法人峰園幼稚園	秋田	リズムの強弱や音の響きを楽しむ。			豊かな感性の向上					知的能力の向上	者披露保護に
6	学校法人奥寺幼稚園	宮城	リズムの強弱や音の響きを楽しむ。	リズムを表現する					6)	達成感		
7	学校法人精華幼稚園	埼玉	リズムの強弱や音の響きを楽しむ。	リズムを表現する		"意欲" "主体性" "創造性" を引き出す	にせをしム育を音合せて動り感				幼児の感性を知的覚す	にしどちを頂立成たものごとく
8	学校法人立華幼稚園	東京	リズムの強弱や音の響きを楽しむ。	音楽育成					協調性を育成			成運でのをを披露そ果動披
9	学校法人法村幼稚園	東京	リズムの強弱や音の響きを楽しむ。	基礎を積み上げ	音楽の楽しみ	情をこめ				なになん努力さき標かみです切大目向てな力大		会成マン会出動のや子大の運で露ーグへ場

京都女子大学教職支援センター研究紀要（第6号）

番号	施設	都道府県	ホームページの記述	(A) 音楽技術	(B) 親しむ楽しむ	(C) 感性・情操・創造性	(D) 音楽と身体との接続	(E) 体力向上	(F) 社会性協調性	(G) 集中・努力・達成	(H) 知的能力	(I) 発表機会
10	幼稚園 通園保育園 幼保連携型 認定こども園	新潟	わが園のホームページは、子どもたちの成長を応援する場として、日々の活動の様子や行事の様子を随時更新しています。また、保護者様へも、園の教育理念や保育方針について詳しくご説明しています。ぜひご覧ください。	ハイレベルな発表					仲間と力を合わせる	達成感を味わえる		
11	小学校 法北幼稚園	山梨	本校は、自然豊かな環境の中で、子どもたちの心豊かな成長を支援しています。また、地域社会との連携を大切にし、様々な取り組みを行っています。						協力し合う	目標に向かって努力する		千葉県内各園種 大毎に「…」県各 ベに「…」出 演
12	小学校 原園こども園 法笠幼稚園	山梨	本校は、子どもたちの個性を伸ばし、心豊かな成長を支援しています。また、地域社会との連携を大切にし、様々な取り組みを行っています。	その時々 が持つ 言と気 よ	なに 音た んな 器し にさ れ				協力し合う	目標に向かって努力する		
13	社会福祉法人 法華幼稚園	富山	本校は、子どもたちの個性を伸ばし、心豊かな成長を支援しています。また、地域社会との連携を大切にし、様々な取り組みを行っています。	リズムを 表現し て楽し む	楽しさ	情 養 ま す	手 を つ な げ て 表 現 す	体力作 業	協力し合う	目標に向かって努力する		
14	小学校 法華幼稚園 認定こども園	富山	本校は、子どもたちの個性を伸ばし、心豊かな成長を支援しています。また、地域社会との連携を大切にし、様々な取り組みを行っています。				サ ル ビ ン の 力 を 使 い て 表 現 す		協力し合う	目標に向かって努力する		
15	社会福祉法人 法華幼稚園	石川	本校は、子どもたちの個性を伸ばし、心豊かな成長を支援しています。また、地域社会との連携を大切にし、様々な取り組みを行っています。						協力し合う	目標に向かって努力する		
16	小学校 法華幼稚園 認定こども園	岐阜	本校は、子どもたちの個性を伸ばし、心豊かな成長を支援しています。また、地域社会との連携を大切にし、様々な取り組みを行っています。	リズムを 表現し て楽し む		聴 き こ え を 育 む		だ い に こ の こ ろ を 育 む	協力し合う	目標に向かって努力する		大 会 け 長 マ ン の 動 お 年 の 児 一 グ ド は 、 員 愛 笛 着 奏 表

これらをもとに、幼児期のマーチングバンド活動の意義がどのように捉えているかを考察する。

(A) 音楽技術（音楽的能力）の向上

幼児の音楽技術の向上に価値を認める記述はおよそ半分の園（14園）に見られた。「音楽性が養われる」「音楽の素質を育成」など曖昧、あるいは大まかなものや、それとは対照的に「リズム感を育成」「正しいリズム」「リズムが揃う」など具体的なものもあった。後者については、向上する音楽技術は、個人の演奏技能（リズム感、音感の向上）と、集団としての演奏技能（アンサンブルやパフォーマンスの精度の向上）に分けることができる。また、打楽器を主とするアンサンブルである幼児期のマーチングバンドの特徴からか、「リズム」という語が頻出している（13園）。

(B) 音楽や楽器に親しむ／を楽しむ

音楽、楽器に触れるなど、経験そのものに価値を認める記述は、約3分の1の園（12園）に見られた。内容としては（C）感性・情操・創造性の育成に繋がっていることが多い（表1番号21, 26, 28）。

(C) 感性・情操・創造性の育成

幼児期において音楽（表現）を通じ感性・情操・創造性が育成されるという記述は、約3分の1の園（11園）に見られた。「感受性をより豊かに」「創造性や感受性を養う」といった表現は、音楽の演奏経験が子どもたちの内面的な資質の向上に寄与するという考えを反映している。

これらは、マーチングバンド活動特有のものというより、音楽教育一般の意義を述べているようにも思われる。

(D) 音楽と身体の接続

音楽に合わせて動く、身体で音楽を表現するなど、音楽（リズム）と身体の協調性が向上することに価値を見出す記述は、5つの園に見ら

れた。

「身体全身での表現へ」（表1番号26）という表現は、マーチングがただ単に足や手の動きだけでなく、身体を全体的に使った表現を重視していることを示している。音楽と身体感覚・運動を深く接続しようとするこの傾向は、表1番号7の園が明記しているように、リトミックに通じるものがあるといえるだろう。創始者ダルクローズが「本来リズムカルな性質のものである音楽的感覚は、からだ全体の筋肉と神経の働きによって高まる」（ダルクローズ 2003：ix）と述べたように、リトミックは音楽と身体運動を結びつけることを重視した音楽教育法であり、子どもたちが音楽に合わせて動くことで身体のリズム感や表現力が養われるとする。これらの記述はリズム・音楽を全的身体で捉えようとするリトミックの根本的な目的と一致している。これらの園は、子どもたちが音楽を聴きながら体全体でリズムを感じ取り、それを動きに変換する過程を通じて、身体的な協調性を高める機会を提供していると評価している。

（B）（C）（D）は、「保育所保育指針」「幼稚園教育要領」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」（以下まとめて「指針・要領」）に定められた5領域の「表現」（感じたことや考えたことを自分なりに表現することを通して、豊かな感性や表現する力を養い、創造性を豊かにする）のうち、ねらい「（3）生活の中でイメージを豊かにし、様々な表現を楽しむ」や、「（1）生活の中で様々な音、色、形、手触り、動きなどに気付いたり、感じたりするなどして楽しむ」また「（6）音楽に親しみ、歌を歌ったり、簡単なリズム楽器を使ったりなどする楽しさを味わう」などの内容に合致した意義といえる。

(E) 体力の向上

行進やさまざまな身体動作を通じて体力が向上し、健康な身体を作る基盤が築かれるとする記述は、8つの園に見られた。

本項目（E）と先項目（D）は、身体・体に

関わる点で近接した傾向であるといえるが、(D)と(E)の両方を記述した園はほとんど見られなかった(1園のみであった)。

これら(E)は「指針・要領」に定められた「健康」(健康な心と体を育て、自ら健康で安全な生活をつくり出す力を養う)のうち、「(2)いろいろな遊びの中で十分に体を動かす」「(3)進んで戸外で遊ぶ」などの内容に合致した意義であるといえるだろう。

(F) 社会性・協調性の育成

社会性や協調性を育む機会であるとする記述は、半分を超える園(17園)に見られた。

各自が役割を持ち、共同で目標に取り組むことから生じる責任感と協調性を重視していることが、「みんなで協力する」「一人一人が自分の役割を持つ」といった表現から伺える。また、園はマーチングバンド活動を社会的ルールやマナーの学習の場と捉え、「集団行動のマナー」「話を聞く態度」といった記述を通じて、社会性や共感性、思いやりを育む環境を提供していると考えている場合がある。これらの観点から、園はマーチングバンド活動が子どもたちの社会的成長に寄与する価値ある活動であると捉えているといえる。

(G) 集中・努力(精神力や忍耐)・達成

継続的な練習を通じて集中力を鍛え、努力し、目標を達成した時の喜びや満足感を体験するといった記述は、半分を超える園(19園)に見られた。

「集中力、達成感を養う」「やり遂げる達成感」「頑張る力、やり遂げる力を育成」などの表現から、園は、一定の目標を子どもたちに設定し、それに向かって努力する機会と捉えているといえる。また、園はマーチングバンド活動を心理的成長の促進手段としても位置づけ、「心の成長」「自信を持つ」といった精神面の向上にも注目している。これらの記述から、マーチングバンド活動が子どもたちに持続的な集中、忍耐力、そして共同での目標達成の喜びを教える有効な手段であると捉えている傾向があ

るといえる。

本来的には集中や努力(精神力、忍耐)と、達成(達成感)は別の要素であるものの、多くの園の記述に、集中・努力(忍耐)して物事を達成するという一連のつながりが見られたため、一つの項目とした。

本項の19園、および前項の17園という数は、過半数を超えるものであり、(F)(G)は9つの傾向の中で最多の部類である(表2)。その意味で、本研究の範疇において、(F)社会性と協調性の育成および(G)集中・努力[精神力や忍耐]・達成の項目は、マーチングバンド活動で、最も見出されている、あるいは期待されている意義の一つであるといえる。

また、(F)と(G)は、例えば、「お友達と協力し、目標に向かって最後まで頑張る」(番号11)「力を合わせて、物事をやり遂げる」(番号15)など、内容として繋がっていることが多い。(F)と(G)の意味的なつながりが認められる記述は他に番号8, 9, 10, 12, 14, 16, 19, 20, 23の合計11園である⁸⁾。

これらの項目(F)(G)は、「指針・要領」に定められた5領域の内「人間関係」(他の人々と親しみ、支え合って生活するために、自立心を育て、人とかかわる力を養う)のうち、「(5)いろいろな遊びを楽しみながら物事をやり遂げようとする気持ちをもつ」また「(8)友達と楽しく活動する中で、共通の目的を見だし、工夫したり、協力したりなどする」などの内容に合致した意義である。

(H) 知的能力の向上

マーチングバンド活動が単なる肉体的な活動を超え、子どもたちの思考力、認知的発達といった知的な領域にも肯定的な影響を与えるという記述は3つの園で見られた。

(I) 発表機会

発表会の重要性を強調する記述は、13園に見られた。

記述からは、地域行事やイベントへの参加は、子どもたちに多様な発表の場を提供し、地域社

会への貢献を促していることが窺える。発表会やイベントへの参加は子どもたちに貴重な経験をもたらすと同時に、地域との繋がりを強化するだろう。一方で、「可愛い鼓笛服」「立派に成長した子どもたちの姿をご覧頂く」といった記述は、教育的な目標と必ずしも一致せず、保護者を優先する側面があることも指摘できる。

(I) 発表機会は、「指針・要領」に定められた先述の「人間関係」のうち、「(13) 高齢者をはじめ地域の人々などの自分の生活に関係の深いいろいろな人に親しみをもつ」の内容に合致した意義であるといえるだろう。

6. おわりに

本研究では、幼児期のマーチングバンド活動にどのような意義を見出されているのかを明らかにするために、実際に活動を行なっている31の保育園、幼稚園、認定こども園のホームページの記述を分析した。分析から明らかになった9つの傾向は、マーチングバンド活動が幼児教育における多面的な役割を担っていることを示している。音楽技術の向上から社会性・協調性の育成、さらには集中力や忍耐力の向上に至るまで、マーチングバンド活動は子どもたちの総合的な発達を支える多くの要素を内包していると園は認識している。また、これらの意義の傾向のほとんどは、「保育所保育指針」「幼稚園教育要領」「幼保連携型認定こども園教育・保育要領」に定められた5領域のうち「健康」「人間関係」「表現」のねらいや内容に合致していた。

これらの発見は、教育・保育現場におけるマーチングバンド活動の取り組みに対する具体的な理解を促進し、教育的な成果を増大するための方策を考える際の出発点となる。しかしながら、本研究が明らかにした意義の言説は、園のホームページに記述されたものであり、実際の活動や子どもたちの経験に関する直接的なデータに基づいたものではない。したがって、今後は観察やインタビューを通じて、実際の現場での活動内容や子どもたちの反応、指導者の意図など、さらに深い理解を得るための研究が必要

である。

本稿が、幼児期におけるマーチングバンド活動の意義の再評価や、それを教育的実践に生かすための資料として役立つことを願う。

注

1) マーチングバンドとは、行進しつつ演奏を行う音楽集団のことを指し、一般的には管楽器と打楽器から成る。しかし、幼稚園や保育園におけるものは、この限定を超えて多様な形態をとり得る。打楽器のみによるもの、伴奏音楽に合わせての演奏、メロディーを奏でる楽器や吹奏楽器を含む編成まで、その範疇は広い。名称も「鼓笛隊」、「鼓隊」、「鼓笛」、「マーチングバンド」と異なり、その呼称が実際の活動内容を正確に表しているとは限らない。本論文においては、これらの多様な活動形態を総括してマーチングバンドと称する。この定義は（吉永2012：251-252）を参考にした。

2) 表1の番号と10の地域の対応は以下の通り。北海道（1-3）、東北（4-6）、関東（7-9）、甲信越（10-12）、北陸（13-15）、東海（16-18）、近畿（19-21）、中国（22-24）、四国（25-27）、九州と沖縄（28-31）。

3) なお、誌面の都合で、結果と分析を同じ表に示してある。また、本研究で収集したデータは、公開されているウェブサイトからのものであり、個人を特定する情報は含まれていない。また、論旨に直接関わりのない団体名などの固有名詞は適宜省略してある。

4) 豊かにする「その感受性」に「身体でリズムをと」るも入っているとする。

5) 「全員で息ぴったり […]」は（F）社会性・協調性に入るという考えもあるだろう。しかし、本稿では（F）の社会性・協調性は、音楽活動における協調性（アンサンブルの精度の向上）を含まないものとし、音楽外活動のそれを指すものとする。よってこの記述は（A）音楽技術の向上に分類する。

6) 注5の理由から、「友達とリズムを合わせる」は、アンサンブルの精度の向上（演奏時のリズムやテンポの同期）とし、（F）ではなく（A）に分

類した。

7)注5の理由から、「みんなで曲に合わせて、演奏することの楽しさ […] を養う」は(B)に分類した。

8)「みんなで」「精神力で／努力で／忍耐で」「ひとつのことをやり遂げる／達成する」という、多くの園の記述に見られる記述の傾向は、軍隊の伝統のなかで大きく発展してきたこの音楽形態の歴史を彷彿とさせる。もともとのマーチングの目的は、吹奏楽器や太鼓(鼓笛)による命令伝達や、行進曲(マーチ)の演奏による士気の向上であったが(福島 2022: 658)、整然とした行進は、集団行動を効率的かつ円滑に行うための調練、すなわち兵士の訓練としての機能も同時に果たしていた(奥中 2012: 10-11)。現代のマーチングバンド活動には、幼児期のそれにすら、調練で行われる集団的な規律づけの手法が残っているようにも思われる。

引用・参考文献

- 奥中 康人. (2012). 『幕末鼓笛隊：土着化する西洋音楽』大阪大学出版会.
- 厚生労働省. (2017). 『保育所保育指針』
- 厚生労働省. (2018). 『保育所保育指針解説』
- 政府統計の総合窓口(e-Stat). (n.d.). 統計データを探す 人口動態調査 人口動態統計 確定数 出生 「年次別にみた出生数・出生率(人口千対)・出生性比及び合計特殊出生率」 Retrieved January 1, 2024, from <https://www.e-stat.go.jp/dbview?sid=0003411595>
- ダルクローズ, エミール・ジャック. (2003). 『リトミック論文集：リズムと音楽と教育』板野平監修, 山本昌男訳, 東京: 全音楽譜出版社.
- 内閣府・文部科学省・厚生労働省. (2017.). 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』
- 内閣府・文部科学省・厚生労働省. (2018.). 『幼保連携型認定こども園教育・保育要領解説』
- 福島 和夫. (2022). 「十五 幕末の洋式鼓笛譜」福島和夫, 上野学園大学日本音楽史研究所編『歴史学としての日本音楽史研究』, 658-662.
- 文部科学省. (2017). 『幼稚園教育要領』

文部科学省. (2018). 『幼稚園教育要領解説』

吉永 早苗. (2012). 『幼児期における音感受教育：モノの音・人の声に対する感受の状況と指導法の検討』白梅学園大学大学院子ども学研究科 博士論文. CORE.

<https://core.ac.uk/download/pdf/267941863.pdf>

(第4章「幼児期の音楽表現の指導についての提言:音感受教育の視点から」の初出:吉永早苗. (2006). 「幼児期のマーチングバンド活動に関する考察:その是非を問う」日本音楽教育学会『音楽教育実践ジャーナル』3(2), 6-15. J-Stage.

https://www.jstage.jst.go.jp/article/jjomep/3/2/3_6/_article/-char/ja/)

保育園・幼稚園・幼保連携型認定こども園ホームページなど

(順は表1に準ずる)

1. 学校法人大雪学園たいせつ幼稚園. (n.d.). 園の概要. Retrieved January 1, 2024, from <https://www.taisetsuyouchien.com/gaiyou.html>
2. 学校法人昭光学園江別あかしや幼稚園. (n.d.). 園の概要. Retrieved January 1, 2023, from <https://akashiyayouchien.com/about.html>
3. 学校法人北見小林学園高栄幼稚園. (n.d.). 園の特色(マーチング). Retrieved January 1, 2024, from <https://kouei.ac.jp/pages/16/>
4. 社会福祉法人佼友会認定こども園藤覚保育園. (n.d.). 園の特色. Retrieved January 1, 2024, from <https://fujikaku.com/feature/>
5. 学校法人峰本学園幼保連携型認定こども園秋田太陽幼稚園・ベビー園. (n.d.). マーチング. Retrieved January 1, 2024, from <https://www.akitataiyou.com/marching/>
6. 学校法人陸奥国分寺学園認定こども園り幼稚園. (n.d.). 特色ある保育. Retrieved January 1, 2024, from <http://www.ruriyouchien.ed.jp/feature/>
7. 学校法人所沢精華学園すずらん幼稚園. (n.d.). マーチング(鼓笛)活動の意義. Retrieved January 1, 2024, from

幼児期のマーチングバンド活動の意義に関する言説の考察

- <https://suzuran.ac.jp/marching.html>
8. 学校法人立華学園たちはな幼稚園. (n.d.). 園生活. Retrieved January 1, 2024, from <https://www.tachihana.ac.jp/day/#a07>
 9. 学校法人岡村学園のぞみ幼稚園. (n.d.). 教育の特色. Retrieved January 1, 2024, from <https://nozomi.ed.jp/education/>
 10. 幼保連携型こども園須田保育園. (n.d.). マーチング 音体活動について. Retrieved January 1, 2024, from <https://sudahoikuen.com/marching/>
 11. 学校法人城北幼稚園. (n.d.). 園の特色. Retrieved January 1, 2024, from <https://jyohoku.jp/about/>
 12. 学校法人小笠原幼稚園認定こども園小笠原幼稚園. (n.d.). 保育の特色. Retrieved January 1, 2024, from <https://www.ogasaharakg.jp/pages/344/>
 13. 社会福祉法人天神保育園. (n.d.). 表現 マーチング. Retrieved January 1, 2024, from <http://www.esupport.jp/k/tenjin/gaiyou.htm>
 14. 学校法人剛琳寺学園幼保連携認定こども園めぐみ幼稚園. (n.d.). マーチング活動. Retrieved January 4, 2024, from <https://www.megumi-youchien.jp/marching/>
 15. 社会福祉法人犀川保育園. (n.d.). 保育園の一日. Retrieved January 1, 2024, from <https://www.saigawahoikuen.jp/contents/1156/>
 16. 学校法人田中学園今渡幼稚園. (n.d.). マーチングバンド. Retrieved January 1, 2024, from <http://imayoukg.net/works.html>
 17. 認定こども園（幼保連携型）白水保育園. (n.d.). 専門教育. Retrieved January 1, 2024, from <http://hakusui.hoikuen.to/senmon.html>.
 18. 学校法人荻須学園ひまわり幼稚園. (n.d.). コタイチーム”サンフラワードラムコー”. Retrieved January 1, 2024, from <https://www.himawari-youchien.ed.jp/corps/>
 19. 社会福祉法人光栄寺福祉会幼保連携型認定こども園諏訪こども学園. (n.d.). 保育・教育内容—学ぶ力を育てる保育 音楽指導. Retrieved January 1, 2024, from <https://suwahoikuen.jp/publics/index/26/>
 20. 学校法人徳風学園認定こども園報徳幼稚園. (n.d.). 園の特色—音楽. Retrieved January 1, 2024, from <https://houtoku.ed.jp/pages/22/>
 21. 学校法人陽立学園社会法人うぐいす会うぐいす幼稚園. (n.d.). 教育内容. Retrieved January 1, 2024, from <http://www.uguisu.net/uguisu1/program.html>
 22. 学校法人岡本学園 認定こども園あさひ幼稚園. (n.d.). 特色教育. Retrieved January 1, 2024, from <https://asahikindergarten.jp/pages/24/>
 23. 幼稚園型認定こども園つしま幼稚園. (n.d.). 園での生活—6つの特色. Retrieved January 1, 2024, from <https://oomorigakuen.ed.jp/info/feature>
 24. 公益財団法人山口県私立幼稚園協会. (n.d.). 認定こども園 右田幼稚園（みぎたようちえん）. Retrieved January 1, 2024, from <https://www.kindergarten.or.jp/ensyo57migita.htm>
 25. 学校法人生光学園生光学園幼稚園. (n.d.). ミュージックコース. Retrieved January 1, 2024, from https://www.seikogakuen.ac.jp/kindergarten_home/kindergarten_special_course/kindergarten_music/
 26. 学校法人丸亀虎岳学園丸亀城南虎岳幼稚園. (n.d.). 園での生活—教育内容の特徴. Retrieved January 1, 2024, from <https://www.mkogaku.com/about/>
 27. 学校法人虎岳学園近見虎岳幼稚園. (n.d.). 園での生活. Retrieved January 1, 2024, from <https://c-kogaku.com/program.html>
 28. 社会福祉法人慈生会保育所慈生園. (n.d.). 保育所慈生園マーチングバンド.

Retrieved January 1, 2024, from

<https://www.jiseien.com/marching/>

29. 学校法人森山学園 正進幼稚園. (n.d.). 園の特色—マーチングリズム教育.

Retrieved January 1, 2024, from

<https://seishin-kg.jp/feature/>

30. 学校法人長野学園認定こども園むつみ幼稚園. (n.d.). 園の特色—マーチング.

Retrieved January 1, 2024, from

<https://mutsumiy.jp/pages/19/>

31. 社会福祉法人糸浜福祉会 浜川こども園. (n.d.). 保育と教育. Retrieved January 1, 2024, from

<https://www.itohama.com/education>

謝辞

本稿の内容確認をして下さいました、小田伶氏と時得里彩氏に心より感謝申し上げます。